

平成29年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	小林健治
	全体計画						経費区分		-		内線	3518
事務事業名	4200 林道管理事業											
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
施 策	05012200 森林の多面的機能の維持保全と共生											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	060301 農林水産業費・林業費・林業振興費										
	事業	060000 林道管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
林道を維持修繕することにより、森林整備の効果がある。						森林整備のためには、林道の維持修繕は欠かせない。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事	米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事
平成29年度 予定	平成30年度 予定
米子不動線草刈り業務委託ほか、林道維持管理工事 米子橋橋梁点検・補修計画	
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成28年度 決 算	平成29年度 予 算
事業費		11,558	25,767
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	6,834
	地方債	0	0
	その他	0	9,692
一般財源		11,558	9,241
人員数(人)	正規職員	0.5	0.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	3,609.5	5,775.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,609.5	5,775.2
市民一人当たりの経費		0.3	0.6
総額		15,167.5	31,542.2

(単位：千円)

平成28年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	70	消耗品、燃料費
13節 委託費	2,178	草刈払、測量設計業務委託
15節 工事請負費	9,310	修繕、復旧工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成29年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	6,200	草刈払、測量設計業務委託、林道橋補修点検業務委託
15節 工事請負費	19,500	修繕、復旧工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	67	備品購入費等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	林道を維持修繕することにより、森林の持つ多面的機能の維持保全につながる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	同上	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	同上	

振り返り（決算年度の取組み課題）

森林の多面的機能の維持保全を図るためにも、林道管理は必要不可欠な事業である。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

林道の維持管理業務は必須であるため、今後も業務を継続する。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

森林の多面的機能を発揮させ、また林業振興を図るためにも林道の管理は重要であり、今後も計画的に進めていく。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--